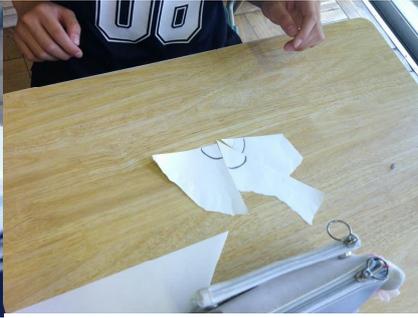


祖小っ子の記録(6/30~7/4)

6/30(月)



5年生の算数で、三角形の3つの角の大きさにきまりはあるのかという課題について考えていました。それぞれが作った三角形の角をちぎって並べてみると直線上に並ぶことから、3つの角の和が180度になることを導き出していました。



3年生「まごすごの木」と4年生「すて木」の掲示です。友達の頑張っている姿や思いやりのある行動などが葉っぱに書いてありました。これからもっともっと葉っぱが増え、すてきなクラスになるのでしょうか。

7/1(火)



1年生がペアで好きなものを伝え合う練習をしていました。「わたしの好きなものは〇〇だよ。なぜかというところからだよ」と互いに紹介し合っていました。なかには「へー。そうなんだ」と相づちを打って会話を楽しむペアもありました。



2年生が図工でくしゃくしゃにした紙袋に新聞紙を詰めて、外側に飾りを付ける作品作りに取り組んでいました。紙袋をくしゃくしゃにするときは、「いいの?」とうれしそうにつぶやきながら思いっきりくしゃくしゃにしていました。日頃できないことなので、ちょっとうれしそうでした。

7/2(水)



5年生が総合的な学習の時間に、稲の秘密について調べたことを新聞にまとめていました。

お米の栄養や歴史、産地など、興味をもったことを自分の言葉で表現していました。

今後、田植えや稲刈りなど体験したことが学習に生かされていくでしょうね。



もうすぐ七夕です。1年生がプラスワンのときに、短冊に願い事を書いていました。「勉強がもっとできるようになりますように」「友だちとたくさん遊べますように」「給食を好き嫌いなく食べられますように」など、よりよい学校生活にしたいという思いがあふれる願い事がたくさん書いてありました。頑張って叶えてね。

7/3(木)



3年生が音楽でリコーダーの演奏をしていました。まだ、練習し始めて2か月も経っていないとのことですが、とてもきれいな音色で演奏していました。さすが、やる気いっぱいの3年生です。



4年生が、理科でツルレイシの花の観察をしていました。子どもたちは、よく見ると形が異なる2種類の花が咲いていることに気づいたようです。今後、どのように成長していくのか、観察を記録していくのが楽しみです。

7/4(金)



6年生が国語説明文「時計の時間と心の時間」の学習で、複数の事例を挙げた筆者の意図についてグループで話し合っていました。楽しいときや朝起きたばかりのときは、多くの人が時間がたつのが早く感じます。そんな心の時間についての難しい文章の読み取りです。

国語も算数と同じように、文章の読み方を学年に応じて学び積み重ねていきます。学んだことを生かして、より難しい文章が読める力をつけていきたいです。



1年生が書写の時間に水書筆を使って文字を書いていました。筆を使うことで、「とめ」や「はらい」などを鉛筆より、意識して書くことができますね。



1・2年生は、プラスワンの時間に読み聞かせボランティアさんによる読み聞かせがありました。どの子も興味をもってお話を聞いていました。